

日露地域交流年開会式 林外務大臣ビデオメッセージ

日頃より、日露交流に御尽力いただいている関係者の皆様、

日露地域・姉妹都市交流年の開会式を、本日、こうして皆さまと迎えられたことを、心から嬉しく思います。開会に際し、日露関係の発展に携わっておられる全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

日露地域交流年は、これまで行われてきた日露交流の裾野を更に地方にまで広げるため、２０２０年から２０２１年にかけて実施することで、日露両国で一致したものです。

交流行事は２０２０年１月から既に開始していますが、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、より多くの方々に参加していただくため、期間を２０２２年末まで１年間延長することにいたしました。

これまで、オンラインを活用したイベントを行うなど、様々な工夫を凝らして３４０件以上の交流事業が行われ、延べ１３０万人以上の方々に参加いただきました。本日の開会式を新たなスタートとしてさらに交流年が盛り上がることを期待します。

人と人との交流こそが、相手への理解を深め、信頼関係を築く基盤です。日本と重要な隣国であるロシアとの間には、地域間の交流の長い歴史があり、今も多くの町が姉妹都市関係などで結ばれています。これまで培われてきた交流の輪が、日露地域交流年を通じて一層広がり、日露関係の更なる発展につながることを祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。スパシーバ。